

真鶴町グランドデザイン策定業務 職員ワーキング ワークショップ（全3回）

今回はここ！

第1回 真鶴町の良いところ、悪いところって何だろう。どんなまちになってほしい？
真鶴町の長所と短所を話し合い、魅力を再発見し、改めて真鶴町がどんな町か再認識し、未来について語ってみましょう。



第2回 実際にグランドデザイン（夢）を考えてみよう。（10月開催予定）
真鶴駅周辺と真鶴半島を題材に実際にグランドデザインを考えてみましょう。
実現可能性は一旦忘れ、夢を語ってください。
※テーマは、予定です。



第3回 職員としてできること、望むこと。（1月開催予定）
グランドデザインの原案を素材に、職員としてできることってなんだろうな、こんなのがあったら実現しやすいんじゃないかなということを考えてみてください。
新たなアイデアが、今後活かされるかもしれません。
※テーマは、予定です。



実際に真鶴町のまちづくりが進んでいきます。

ワークショップに参加したことで変化があったでしょうか。

本日のプログラム（ワークショップ）



ワークショップ（Work Shop）という言葉は、「仕事場、工作室」を意味します。Workは身体を動かすこと、Shopは自分で作ったものを公開すること、したがって、ワークショップとは、「様々な人が集まり、共同作業を通じて、何かを創り出す行為」と言えます。

①最初に、みなさんをお願い！

□ グループでの話し合いでは、次の3つの原則を守ってください。

●参加者は水平な関係で意見を出しましょう

⇒参加者に上下関係はありません。

●お互いの話に耳を傾け、多様な意見を受け入れましょう

⇒頭ごなしに相手の意見を批判することはやめましょう。

●ワークショップは決められた結論に導くものではありません

⇒思いつくまま、自由に意見を出してください。

□ 1回の発言は1分以内にまとめてください。

□ 他の参加者が発言しているときには、発言を控えましょう。

□ 促進役（ファシリテーター）がいます。進行に困ったら促進役を呼んでください。

②ワークショップのテーマ

～ 本日のテーマ ～

真鶴町の『良いところ、悪いところって何だろう』
『どんなまちになってほしい？』

③ワークショップの進め方

■ワークショップのステップ

工 程	分	
①チームに名前をつけましょう。(自由に自己紹介してください)	5	
②付箋にペンで意見を書く(1枚に1意見)	15	繰り返す
③1人が内容を説明しながら模造紙に1枚貼る(説明は1分以内)	10	
④同じような意見がある人はその付箋のそばに貼る		
⑤同じような意見がなくなったら、また誰かが1枚貼る 付箋が無くなるまで繰り返す		
⑥グルーピングをしてタイトルをつける (色をつけたり、イラストを描いたりして見やすく整理する)	10	
⑦発表してみよう	9	

■付箋の使い方



付箋1枚につき、ひとつの意見を簡潔に書いてください。付箋は何枚使ってもかまいません。文字を書くときには、お配りした黒いペンを使って、できるだけ太く、大きい字で書いてください。

人情味
あふれる人が
多い

のりがある
部分が上で、
裏になるよ
うに使っ
てください。

(とりまとめイメージ)

8 / ● < ● ● グループ >
悪いところ

良いところ

人がいい

働く場所が少ない

観光客が増えている

四季折々の自然が満喫できる

子どもの遊び場がない

サンプルは、固定のイメージを持たず自由に書いていただくために、イラストなどを入れていません。
自由に色をつけたり、イラストを描いたり、線を書いてください。
最後にチームごと発表していただきます。